



令和7年11月4日

担当課	和歌山城整備企画課
担当者	伊津見・大山
電話	(073)435-1044
内線	3850、3837

令和7年度 和歌山城見学会

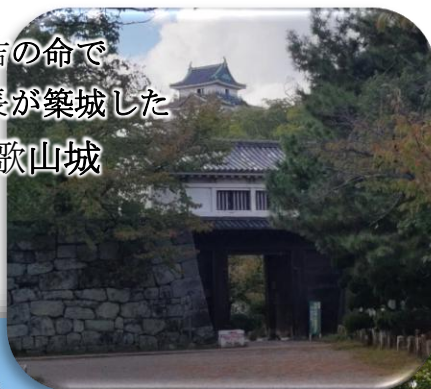
「和歌山城に残る豊臣兄弟の痕跡」

和歌山城は、天正13年(1585年)に豊臣家によって創建された近世城郭のひとつで、羽柴(のちに豊臣)秀吉の指示で弟の秀長によって築城されました。また、当時は秀長の家臣の一人で、築城の名手と呼ばれる藤堂高虎が初期に手掛けた城でもあります。

今回は城郭研究を専門とする学芸員と共に、和歌山城内はもちろん、現在も城の近辺に残る豊臣の痕跡を訪ね、和歌山と城の歴史を紐解く旅に出かけましょう！



秀吉の命で
弟の秀長が築城した
和歌山城



石垣の石材を採取した
岡公園 天妃山



秀長時代に和歌山城城代であった
桑山重晴の菩提寺
仙境山 珊瑚寺



秀吉によって
城の鎮護社となった
刺田比古神社



史跡和歌山城
ホームページ

開催日時 11月30日(日) 13時~15時

【募集期間】

参加費用 無料

11月4日(火)~11月17日(月)

募集定員 25名(応募多数の場合は抽選)

申込方法 電話またはメールにて受付/11月4日(火)~17日(月)まで

応募に必要な情報: ①氏名・②日中の連絡先・③居住地の郵便番号

【注意事項】 見学場所に急な段差などありますので、動きやすい服装にてご参加ください。

申込連絡先 和歌山城整備企画課 TEL073-435-1044(平日のみ)

メール: wakayamajo@city.wakayama.lg.jp